

(4) 種類別明細書（修正資産用）の記載例

◎前年度までに申告済の資産について、取得年月・取得価額・耐用年数等に変更がある場合に記載してください。
変更のない場合は、提出の必要はありません。

同封の「種類別明細書(増加資産・全資産用)
[黒色]」に印字されている申告済資産一覧で
確認してください。

「償却資産申告書」に印字されている
所有者コードを記載してください。

所有者名を記載してください。

種類別明細書（修正資産用）

所有者名	〇〇工業株式会社
所有者コード	1234567890

*** 記載方法**

「修正前」の欄に種類別明細書（増加資産・全資産用）に打ち出された修正資産の内容をそのまま転記し、「修正後」の欄に修正する事項のみを記載してください。また、修正理由が「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」の改正に該当する場合は、「耐用年数省令改正」の欄に○をしてください。修正理由がその他の理由による場合は、摘要欄にその理由を記載してください。

資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	耐用年数省令改正	摘要
				年号	年	月				
修正前 修正後	2	0005	1	4	16	9	2 000 000	10		
修正前 修正後	6	0003	1	4	20	3	200 000	10		取得年月の誤りにつき修正
修正前 修正後	1	0001	1	4	18	8	300 000	6		資産の種類を「1. 構築物」→「6. 工具、器具及び備品」に修正（それぞれ1：前年減少・6：前年増加として取り扱う。）
修正前 修正後	6									

年号の欄は
令和が5、平成が4、昭和が
3で記載してください。